

インターネット利用に関する 家庭内ルールについて

インターネット利用が多くの人にとって日常的なものとなった一方で、インターネットの長時間利用によって生活リズムをくずしたり、インターネットトラブルに巻き込まれたりする人たちも増えています。

こうした危険性を減らすためには、各家庭でインターネット利用に関するルールを作ることが重要です。

家族で話し合ってルールを作る

ルール作りにおいて重要なポイントが、家族で話し合っ一緒にルールを考えるということです。

まずは保護者の方から、インターネット利用に関して気になっていること、気を付けてほしいことを子どもに伝え、どんな使い方をすればいいか子どもに考えてもらいます。そして、子どもが考えた使い方をもとに話し合っ、お互いが納得するルールを作りましょう。

最近夜遅くまでスマートフォンを使ってるでしょ。寝不足にならないか心配だな。



たしかに最近寝不足で、授業中よく居眠りしてるしな……



夜の10時半以降はスマートフォンを使わないようにするよ！



じゃあ、10時半になったら、スマートフォンはリビングで充電するっていうのはどう？



ルールは作りっぱなしにせず、定期的に見直しを

ルールは一度作ったらそれで終わりではありません。インターネットを使っていると、新しいサービスに興味を持ったり、それまでは知らなかった使い方を見つけたりするものです。インターネットを使いこなす力を身に付けていくためには、三カ月に一度など時期を決めて、その時のインターネットスキルに適したルールに変更していくことが大切です。



<保護者の皆様へ>

「家族で話し合っルールを作る」「一度作っ終わりにするのではなく、定期的に見直す」という二つのポイントをおさえて、安心・安全にインターネットを利用するためのルールを作成してください。

これからの時期に増えるSNS投稿について

年度末に近づいていくと、毎年インターネット上にトラブルにつながる投稿が増える傾向があります。今回はそんな、これからの時期に増える投稿についてお話ししたいと思います。

合格通知・内定通知の投稿

進路が決まる人が増えるこれからの時期には、合格通知や内定通知を写真で撮って、SNSなどに投稿しているものをよく見かけるようになります。

合格通知や内定通知には、氏名や進学先の学校名、内定先の企業名などの個人情報が記載されています。友だちに報告するつもりで投稿していたとしても、どんな人が目しているかわかりません。悪意のある人物がこうした投稿を見つけ、本人や保護者になりすまして、学校や企業に進学・就職を辞退するという電話をかけられてしまうなど、個人情報を悪用されてしまう可能性もあるのです。



合格通知費

〇〇学校 〇〇〇〇
氏名 〇〇〇〇

あなたは本校〇〇科に
合格しましたので通知します

〇〇学校長 〇〇〇〇



- ・中には、自宅の住所が掲載された合格通知や内定通知を公開している人もいます。
- ・学校名をモザイクなどで隠しても、合格通知に掲載された校章などから学校名がわかってしまうケースもあります。

飲酒・喫煙に関する投稿

これからの時期には、進路が決まった人たちで集まって遊びに行ったり、一年間を共にしたクラスのみんで集まってクラス会を開いたりすることもあるかと思います。SNSなどにも、そうした様子を撮影した写真や動画などがよく投稿されるようになります。

しかし、中にははめをはずして、飲酒や喫煙をし、その様子をインターネットに投稿してしまう人もいます。飲酒や喫煙をすること自体、未成年者にとってはいけないことですが、その様子をインターネットに載せてしまうと、過去のSNSへの投稿などから個人情報を特定されて、写真や動画と一緒にインターネット上に拡散され、大きな問題に発展する可能性があります。



B男
@〇〇〇〇

2年〇組のクラス会
楽しかった！
みんなありがとう！



〇〇学校の
生徒か

トラブルにつながる投稿が増えるこれからの時期に、「個人情報をインターネットにのせない」「投稿する前に、誰に見られても大丈夫なものか必ず確認する」ということをあらためてこころがけて、自身のインターネット利用を見直してみましょう。

インターネットで知り合った人と会うことの危険性について

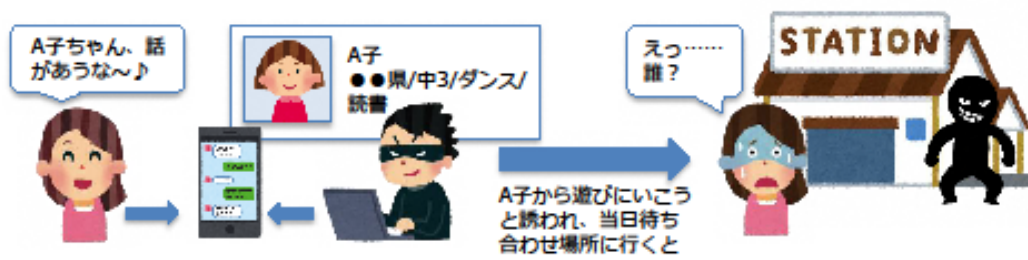
インターネットには、実生活の知り合いだけでなく、面識のない人物とも気軽にやりとりができるサービスがたくさんあります。共通の趣味などについて話しているうちに、そうした人物と仲良くなることも珍しくありません。

しかし、いくら仲良くなったとしても、実際に会うことはとても危険です。インターネットで知り合った人と会って、トラブルにまきこまれてしまうこともあります。

プロフィールは簡単にいつわることができる

インターネットで知り合った人に会いに行くと、プロフィールとはまったくの別人が来たというケースがよくあります。

インターネットのやりとりでは、相手の姿が見えません。そのため、年齢や性別、顔写真などのプロフィールを簡単にいつわることができます。インターネットには、同年代や同性の人物を装って近づいてくるような悪意のある人物もいるのです。



相手の情報が少ないからこそ信用してしまうことも

また、インターネットのやりとりでは、相手の情報が少ないからこそ信用してしまう場合もあります。

例えば悩みごとを相談したとき、対面の会話であれば、相手の様子から「適当に聞き流しているな」「早く話を終わらせようとしているな」と少しでも感じたら、相手のことは信用しないでしょう。

しかし、インターネットのやりとりでは、相手の様子がわかりません。文字だけで相手の感情を判断します。そのため、やさしい言葉をかけられただけで、「この人は私のことをちゃんと考えてくれる、いい人だな」と相手を信用してしまうことがあるのです。

悪意のある人物の存在を意識することが大切

インターネットには、犯罪行為などを目的に、プロフィールをいつわって近づいてくるような悪意のある人物もいます。そのことをしっかりと頭に入れ、どれだけ仲良くなっても、インターネットで知り合った人とは絶対に会わないようにしましょう。